

3月16日から、元町・中華街まで直通！

1番線	和光市・池袋	有楽町線	副都心線	東急東横線	みなとみらい線	方面
for Wadoori, Kibaura Yamanote Line, Futokoshin Line, Tokyo Tokaido Line, Minatomiya Line						
行先	池袋	10両	終日禁煙で			
普通	11:47	池袋	10両			
急行	11:51	池袋	10両			
普通	11:54	元町・中華街	10両			

行き先表示は「元町・中華街」の文字



3月16日に川越駅で記念式典が盛大に行われました



葵囃子連が式典を盛り上げました

●自由が丘・横浜方面がお得に！

東武東上線が東急東横線・横浜高速みなとみらい線との相互直通運転を開始したことで、ますます便利になった川越。これを機に、代官山や自由が丘エリアの「東上東急線トライアングルチケット」と、横浜や元町・中華街エリアの「東上横浜ベイサイドきっぷ」の、2つのお得な乗車券を発売中です。金額など詳しくは、東武鉄道お客さまセンター☎03-5962-0102にお尋ねください。



横浜では川崎市市長などが川越をPR（上写真）。ときも小江戸川越観光親善大使の阿里耶さんも参加しました。ときもは子どもたちに囲まれてうれしそう（左写真）。



行って 会って 体験  
気になるイベントや人を紹介

小江戸ある寺

ひとまち



市内の保育園などでも活躍する「いちろうくん」

東日本大震災後、バイクに10日分の食料などを満載して、被災地へ出発したのは4月13日。「震災直後はみんな余裕がない。でも1か月たった今なら、子どもの笑顔はみんなの元気になる」。昔バイクで日本



囲む子どもたちも、囲まれている「いちろうくん」も笑顔、笑顔

笑顔を届けるために

病院にいた子どもたちを笑顔にするピエロ「ホスピタルクラウン」を、テレビで初めて目にしたのは5年ほど前のことでした。当時ラーメン店を営んでいた大石一郎さんは「自分が後に続かないと、やる人がいなくなってしまう」と思ったそう。ピエロになるための訓練を始め、3年前からは月2回の定休日になると、病院に行つてピエロを演じていました。



大石さんにとって子どもたちの笑顔は活力の源「行くことを考えるとワクワクしますね」

「子どもたちは、うまく言葉にできずに心に秘めていることがたくさんある。楽しい気持ちになることで、一時的にでもつらい記憶を忘れてほしい。子どもたちが笑えるようになってほしいんです」。昔からボランティアに関心があった大石さん。初めて給料をもらったときから続けているのは、ボランティアのための貯金です。最近、ピエロを演じることに自信を持てるようになってきました。5月になったら、また被災地へと旅立ちます。「いちろうくん！」と呼んでくれる子どもたちに、笑顔を届けるために。